

平成20年10月30日

各位

上場会社名 極東貿易株式会社
 代表者 代表取締役社長 荒木 信哉
 (コード番号 8093)
 問合せ先責任者 経理部長 苫米地 信輝
 (TEL 03-3244-3592)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	32,300	△100	25	10	0.37
今回発表予想(B)	39,000	470	750	400	14.93
増減額(B-A)	6,700	570	725	390	——
増減率(%)	20.7	—	2,900.0	3,900.0	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	38,196	476	649	469	17.52

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,300	400	650	340	12.69
今回発表予想(B)	71,000	700	1,100	340	12.69
増減額(B-A)	700	300	450	—	——
増減率(%)	1.0	75.0	69.2	—	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	77,691	1,143	1,450	339	12.65

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,700	△150	0	0	0.00
今回発表予想(B)	36,900	300	400	130	4.85
増減額(B-A)	9,200	450	400	130	——
増減率(%)	33.2	—	—	—	——
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	36,013	344	454	310	11.59

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	59,500	100	400	200	7.47
今回発表予想(B)	66,000	400	800	200	7.47
増減額(B-A)	6,500	300	400	—	——
増減率(%)	10.9	300.0	100.0	—	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	73,035	782	976	△44	△1.67

修正の理由

1. 平成21年3月期第2四半期業績予想の修正理由

当第2四半期の当グループの業績に関しましては、中国での自動車部品及び家電向け等コーティング材事業が好調に推移したこと、また製鉄会社向け重電関連設備及び民間航空会社向け航空機搭載電子機器の納期が、下期より繰り上がったことにより、売上高は390億円となることを見込まれます。それに伴い、営業利益も所期計画に比して大幅に改善し、4億7千万円となる見込みです。加えて持分法投資利益による貢献が1億8千万円見込めることから、経常利益は7億5千万円見込めることとなり、投資有価証券評価損失1億9千万円が発生したものの、当期純利益は所期計画に比して4億円と大幅な改善となる見込みです。

2. 平成21年3月期業績予想の修正理由

中国での自動車部品及び家電向け等コーティング材事業は、下期に入り上期の勢いは望めないものの、第2四半期までの好調さにより通期でも当社業績に大きく寄与する見通しです。それに伴い、営業利益は所期計画から改善され7億円、経常利益は11億円となる見通しです。しかしながら、本年年初に発生した防衛省向け輸入品価格に係わる過大請求問題に関し、防衛省の調査が未だ終了していない状況にあって、極めて不透明な状況が想定されることから、当期純利益に関しては平成20年5月13日発表数値から変更はございません。

以上